

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 1058 号	氏名	PHU LY MINH HUONG
学位審査委員	主査	平山 謙二	
	副査	西田 教行	
	副査	皆川 昇	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、デング熱が季節性に流行するベトナム北部ハノイでのコホート研究により、ウイルスに対する中和抗体価と感染増強抗体価の感染防御に及ぼす影響を観察しようとしたもので、研究目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 ハノイ在住でデング熱病歴のない健常ボランティア 100 名の採血を流行前の時期に行い、流行期ののち各人のペア血液を採取し、流行期前後の抗体価から、研究開始以前の感染経験者を特定し、不顕性感染群と非感染群に分け、さらに同時期の顕性感染者群を別に加えて、各群間の比較をおこなったものであり研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で対象群を選別後、各群の血漿中の特異抗体について、中和抗体価と感染増強抗体価を測定し、各群間の相違を統計的な手法で解析した。その結果、中和抗体価および感染増強抗体価のいずれもが感染感受性あるいは抵抗性に寄与していることを明らかにした。今後のデングワクチン研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は感染症学および感染免疫学研究の発展に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			